



小諸市ごみ減量キャラクター 減ちゃん

小諸市ごみ処理基本計画 概要版

～みんなでごみも経費もダイエット！～

平成 26 年度（策定） 平成 28 年度（改訂）

第 3 版 平成 28 年 8 月 29 日



ごみ処理基本計画とは…

ごみの減量にはじまり、ごみの最終的な処分に至るまで、ごみ処理全般の目標と進め方をまとめたもので、いわば“羅針盤”として活用していくものです。

平成 27 年度に小諸市第 5 次基本構想が策定され、整合をとり、改訂しました。

1 小諸市のリサイクル率は全国でもトップレベルです

■ ごみ処理の全国ランキング

(平成 26 年度調査 全国 3 万人以上の地方都市 247 都市を対象)

① リサイクルされた量の割合



第 10 位 30.9%
(全国平均 20.6%)

② ごみの少なさ(1人当り)



第 40 位 783g/人・日
(全国平均 936g/人・日)

③ ごみの処理経費の安さ



第 163 位 12,602 円/人・年
(全国平均 11,717 円/人・年)



リサイクル率とは、発生したすべてのごみ量の内、資源化されたごみ量の割合なんだよ。
小諸市でリサイクルされた量の割合は、長野県内の 19 市で 2 位なんだよ。

2 ごみの分別は税金の節約に役立っています

■ 集団資源回収をみんなで積極的に取り組みましょう。

市民のメリット

◆ アルミ缶



大きいごみ袋 1 個分

◆ 新聞紙



4 つ折りで高さ 1 m 分

報奨金と売却費で 200 円の収入になります

行政のメリット

◆ 1 トンの資源を収集する費用



市の収集だと約 16,000 円掛ります



報奨金の単価は、県内で一番良い値段になっているんだよ。

資源回収報奨金は半分以下の経費(約 6,500 円)です

■ 古紙の分別にご協力ください。

燃やされている古紙類



年間 430 トンと推計

◆ もし、全て分別できれば...

売却すると 610 万円の収入

焼却経費が 860 万円節約

焼却灰の経費が 170 万円節約

合わせると
1,640 万円
の節約だよ。



雑かみ用の袋をごみ箱の近くに置くなど工夫ができるよね。

3 これからは、ごみの減量が大切です

どんなに分別しても、燃やすごみや埋立ごみは必ず残ります。また、リサイクルにもお金やエネルギーがかかります。

資源や処理施設を大切に使い、経費を節約するためには、分別も大切ですが、ごみを減らしていくことが、最も大切です。

◆埋立処理場（御影区）



既に 50%以上が埋立完了
(全体容量 29,000 m³)

◆燃やすごみの処理費用



平成 26 年度 2 億 3 千万円
(指定袋大 1 袋で約 200 円)

◆プラスチック製容器のリサイクル



1 袋の処理費用 約 60 円
(99%の処理費用は事業者負担)



【ごみ減量の具体例】

- ・ 買い物の際、マイバックを持参する。
- ・ 使い古した衣類などを雑巾に再使用する。
- ・ ペットボトルや白色トレイなどスーパーの店頭回収を利用する・・・など

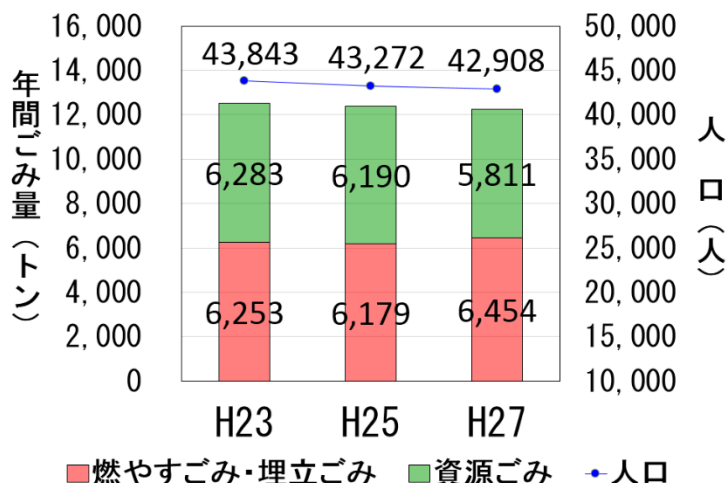


どうすればごみが減らせるか、みんなで考えよう。

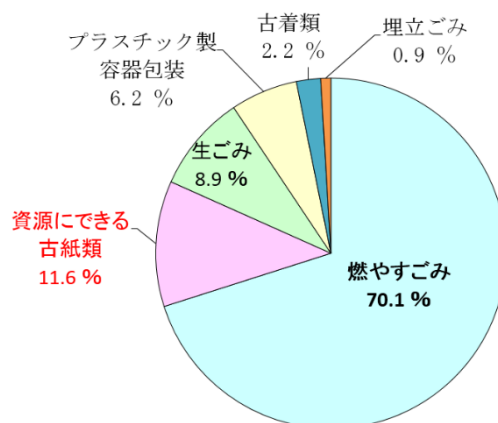
話題 市民一人が出すごみ量は増加傾向です。

小諸市の人口は、5年間で千人程度減少しましたが、燃やすごみの量が増加傾向です。これは、核家族化が進み世帯数は増えていること、生活様式が多様化していることなどが理由に考えられます。

■人口とごみ排出量の推移



■燃やすごみとして排出されたごみの内訳 (H27)



4 小諸市の主な取り組みを紹介します

- (1) ごみへの取り組みが地域で進むよう支援しています。
 - 衛生委員が所属する衛生自治会の運営
 - 区内清掃への支援
 - 集団資源回収への報奨金
- (2) 自分の出したごみに責任が持てるよう取り組んでいます。
 - 指定ごみ袋の透明・記名式導入
 - ごみ処理手数料の有料化
- (3) 皆さんが笑顔で分別できるよう情報を発信しています。
 - ごみカレンダーの作成や市広報誌での「分別相談所」の掲載
- (4) 安全で効率的にごみを収集し、不法投棄にも対応しています。
 - 市内を4地区に分けてごみを収集
 - 不法投棄パトロールの実施、監視カメラの設置、啓発看板の設置
- (5) 処理施設のある地域の皆さんとの信頼関係の構築
 - ホームページや広報を利用して、運転状況等の情報公開



5 今後は、情報の発信が重要になります

ごみを分別する目的や効果が、市民の皆さんへ伝わっていない！

衛生委員さんを支える体制が整っていない！
また、地域によって活動に差がある？

分別が変更になり、燃やすごみの量が増える!?

小諸市の悩み

新たな取り組み

みんなで解決しよう。

アドバイザー会議

レジ袋削減啓発活動

意見交換会

①ごみ減量アドバイザーへの支援を行います。

ごみ減量アドバイザーが、ごみの分別やごみを減らす工夫などを多くの市民に広めていく活動が行えるよう支援します。

②ごみ減量意見交換会を開催します。

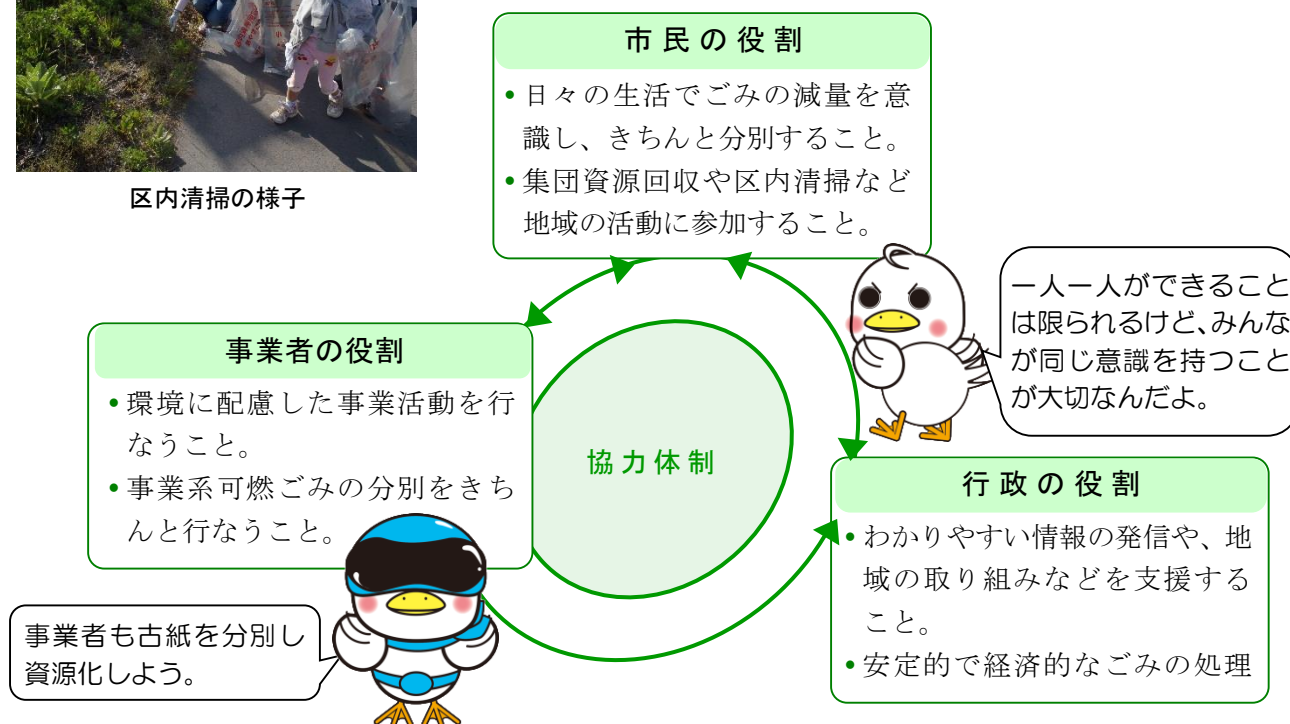
ごみ減量アドバイザーと行政が協働して様々な場へ出向き、ごみの減量についての説明や意見交換会を行ないます。

6 ごみの減量には市民と事業者の皆さんの協力が必要です



区内清掃の様子

ごみの減量や資源化を進めるためには、市民・事業者・行政がそれぞれの立場でできることを行ない、お互いの立場を理解し、協力していくことが欠かせません。



話題 資源ごみの再生品を紹介します



■ プラスチック製容器包装は、荷台用パレットにリサイクルされています。

容器包装プラスチック（緑色の指定袋）は、飯山市の工場で、手選別、破碎や洗浄などの工程を経て、荷台用パレットに成形されています。



■ 古着は古着問屋へ売却され、主に再使用されています。

古着は、古着問屋へ売却された後、中古衣料、反物、ウエス等に選別されます。中古衣料は、再使用されますので、**ボタンなど外さず出して**ください。



■ 生ごみは汚泥再生処理センターで肥料にリサイクルされます。

小諸市では、全国に先駆け、生ごみの分別を昭和 54 年から行っております。リサイクルされた肥料は無料配布しています。（袋代：30 円／袋）

7 ごみ処理基本計画の各指標を紹介します

施 策	項 目	H24 年度実績	H27 年度実績	H35 年度目標
市民協働	① ごみへの取組みに関する市民満足度※ ¹	2.7 点	3.1 点	3.5 点
	② 小諸市版ごみ減量アドバイザー制度の創設	—	ごみ減量アドバイザーが地域で活動している	ごみ減量アドバイザーの活動が定着している
ごみ減量	③ 家庭ごみの市民1人1日当りの総排出量※ ²	593 ｸﾞﾗ／人・日	582 ｸﾞﾗ／人・日	591 ｸﾞﾗ／人・日
	④ 事業系ごみの年間排出量	3,185 トﾝ／年	3,134 トﾝ／年	2,960 トﾝ／年
	⑤ 事業系ごみの市民1人1日当りの総排出量	200 ｸﾞﾗ／人・日	200 ｸﾞﾗ／人・日	200 ｸﾞﾗ／人・日
	⑥ 市民1人1日当りの総排出量（家庭系③＋事業系⑤）	793 ｸﾞﾗ／人・日	782 ｸﾞﾗ／人・日	791 ｸﾞﾗ／人・日
分 別	⑦ 家庭系ごみ※ ² 中の資源物が占める割合	55.6%	51.7%	55.6%
	⑧ 家庭系ごみ※ ² 中の集団資源回収量が占める割合	24.5%	23.3%	24.5%
収集運搬	⑨ 収集運搬業務への民間事業者の参入	部分的に委託	部分的に委託	収集品目の半分程度を競争入札で委託
処 分	⑩ 最終処分率	10.6%	10%を下回ること	5%を下回ること

※1 市民意識調査結果を5点満点で算出した数値

※2 家庭ごみと集団資源回収量の合計値



小諸市ごみ減量キャラクター 減ちゃん

減ちゃんは、環境のよい小諸市を守るため誕生しました。
パトロールでは変身もします。

【お問い合わせ】

小諸市生活環境課 ごみ減量推進係

■ 電話 0267(22)1700 ■ FAX 0267(23)8857 ■ 電子メール genryo@city.komoro.nagano.jp